

第652圖

ひひらぎ科



きそけい

Jasminum odoratissimum L.

までいらノ原産ニシテ観賞品トシテ培養セラルル常緑灌木。高サ1.5-2.5m許ニシテ分枝シ、枝ハ長ク延ビ、緑色ヲ呈ス。葉ハ互生シテ葉柄アリ、奇數羽狀複葉ニシテ三乃至五片ノ卵狀全邊ナル小葉ヨリ成リ、側生小葉ハ葉軸ニ對生ス。五六月ノ頃、枝端ニ聚繖狀ニ分梗シテ黄花ヲ開ク。綠萼ハ細小ニシテ五裂ス。花冠ハ高盆狀ニシテ脰部ハ五裂シ、花中ニ二雄蕊、一雌蕊アリ。

第653圖

ひひらぎ科



わうばい (迎春花)

Jasminum nudiflorum Lindl.

支那ノ原産ニシテ観賞花トシテ栽植セララルル落葉小灌木ニシテ多ク分枝ス。枝ハ細長ニシテ稍蔓狀ヲ呈シ、好ンデ傾垂シ、長サ60-180cmニ達シ、方形ニシテ緑色ヲ呈シ、地ニ着ケバ根ヲ出ス。葉ハ對生シ、複葉ニシテ三片ノ披針形小葉ヨリ成リ、深綠色ヲ呈ス。早春、葉ニ先チテ鮮黄色ノ短梗花ヲ開キ、獨生シテ枝上ニ滿チ、敢テ香氣ナシ。花下ニ綠苞ト綠芽鱗トアリ。綠萼六深裂。花冠ハ高盆形ヲ成シ、筒部長ク、脰部ハ六裂シテ平開ス。花中ニ二雄蕊アリ。和名ハ黃梅ノ意ニシテ花ニ基キテノ稱ナリ。

第654圖

ひひらぎ科



もくせい (木犀ノ一品、銀桂)

一名 ぎんもくせい

Osmanthus fragrans Lour.

var. latifolius Makino.

蓋シ支那ノ原産ニシテ庭園ニ植エラルル観賞常緑樹。高サ3m餘ニ達シ、繁ク分枝シ、葉多シ。葉ハ柄アリテ對生シ、橢圓形ニシテ短ク尖リ、邊緣ニ多數ノ細鋸齒ヲ有シ、硬クシテ革質ヲ成シ、深綠色ヲ呈ス。晩秋葉腋ニ多數白色ノ有梗小花ヲ繖形狀ニ簇生シ、香氣アリ。綠萼細小ニシテ四裂ス。花冠ハ四深裂シ、裂片ハ凹面ニシテ質稍厚ク、橢圓形ニシテ圓頭ヲ有ス。二雄蕊、一雌蕊ヲ有ス。雌雄異株ニシテ我邦ニ栽ウル者皆雄樹ナリ、故ニ子房縮小シテ結實セズ。支那ニテ木犀ハ一巖桂ト稱シ、此一類ノ總名ナリ、故ニ銀桂ノぎんもくせいモ、金桂ノろうすぎもくせいモ、丹桂ノきんもくせいモ、共ニ其木犀中ノ一品ナリ。

きんもくせい (木犀ノ一品、丹桂)

Osmanthus fragrans Lour.

var. aurantiacus Makino.

支那原産ニシテ観賞ノ爲メ庭園ニ栽植スル常緑樹。高サ4m餘ニ達シ、多枝繁葉、大ナル者其幹頗ル大ナリ。葉ハ有柄對生シ、披針形或ハ長橢圓形ニシテ葉緣ニ鋸齒ヲ有スルモ往々之ヲ缺如スルコトアリ、質剛ク、表面綠色、裏面帶黃綠色ヲ呈ス。晩秋、葉腋ニ多數黃赤色ノ有梗小花ヲ繖形狀ニ簇着シ、峻烈ナル芳香ヲ放ツ。綠萼細小、四裂。花冠ハ四深裂シ、裂片ハ倒卵形圓頭ニシテ凹面ヲ有シ、質厚シ。二雄蕊、一雌蕊アリ。雌雄異株ニシテ、本邦ニ在ル品ハ皆雄本ナレバ子房縮小シ、敢テ結實スルコトナシ。概形ハきんもくせいニ似ルモ、花ノ黃赤色ナルト、葉ノ稍狭長ニシテ鋸齒寡少ナルトヲ以テ別ツヲ得。

ひひらぎ

Osmanthus ilicifolius Stand.

(=O. Aquifolium Sieb.)

山中ニ自生シ又庭園ニ栽植スル常緑樹ニシテ、高サ3m餘。幹ハ直立シ、多ク分枝シ、葉繁シ。葉ハ對生シ、卵形又ハ長橢圓形ニシテ葉緣ハ大小少數ノ大尖齒ヲ列ス、梢葉ニ在テハ葉緣ノ尖齒漸次消失シテ遂ニ全邊葉ト成ル者多ク、特ニ老樹ニ於テ然リ、葉質厚ク、剛ク、光澤アリ。秋日葉腋ニ白色ノ有梗小花ヲ繖形狀ニ簇生シ、佳香ヲ放ツ。綠萼四裂。花冠四深裂、裂片ハ橢圓形ナリ。二雄蕊、一雌蕊アリ。本樹ハ雌雄異株ニシテ花形ハ同ジケレドモ雌株ノ花ハ雌蕊發達シ、花柱長ク、花後結實スレドモ雄株ノ花ハ決シテ然ラズ。核果ハ橢圓形、熟シテ黒紫色ヲ呈ス。和名ハ疼木ノ意、疼ハひひらぎニテ痛ム事ナリ、葉ニ刺アリ之レニ觸ルレバ疼痛ヲ感ズルヨリひひら木ト云フ。ひらぎト爲スハ非ナリ。漢名 狗骨(誤用、本品ハもちのき屬ノ一種ナルひひらぎもち即チ Ilex cornuta Lindl. ナリ)

いぼたのき

Ligustrum Ibota Sieb.

var. angustifolium Blume.

山野ニ多キ半落葉灌木ニシテ、高サ1.5-2m許。枝繁ク、新枝ニハ細毛アリ。葉ハ對生シテ極テ短キ有毛ノ葉柄ヲ具ヘ、長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、全邊ナリ。五月頃、小枝梢ニ穗ヲ成シテ白色ノ小花ヲ攢簇ス。綠萼四齒ヲ有ス。花冠ハ筒狀ヲ成シ、脰部四裂ス。二雄蕊アリ。花後紫黒色橢圓形ノ小果ヲ結ブ。此樹皮上ニいぼたらふむしノ寄生ニヨリテいぼたらふヲ生ズ。ソノ用途多シ。漢名ノ水蠟樹并ニ小蠟樹ハ本品ニ非ラズ。

第655圖

ひひらぎ科



第656圖

ひひらぎ科



第657圖

ひひらぎ科

